



エコ・ファーストの約束（更新書）

環境先進企業としての地球環境保全の取組み

平成 29 年 10 月 31 日

環境大臣 中川 雅治 殿

株式会社川島織物セルコン
代表取締役社長

山口 進

川島織物セルコングループは、グループ一丸となった環境保全活動によって、社会的責任を果たし、持続可能な社会の実現に向けて、次の取組みを推進します。

(基準年度は、特に掲載していないものは 2015 年度とします。)

1. 全ての事業活動において低炭素社会の実現に向け、CO₂ 排出量の最小化を図ります。

■オフィス部門^{注1}では、COOL CHOICE の活動と当社の環境保全活動を推進し、省エネルギーに努め、2020年度までにエネルギー消費に起因する CO₂ 排出量を5%、2030年までに15% 削減を目指します。

(注1) オフィス部門は、事務・営業及び研究開発等（市原事業所 非生産部門、全支店・主要営業所）

■生産部門^{注2}では、環境に配慮した新技術による、商品の生産や生産工程での不良低減等ムダ・ロスの排除、さらには動力・生産設備の省エネ化などにより2020年までにエネルギー消費に起因する CO₂ 排出量を5%、2030年までに25% 削減を目指します。(注2) 生産部門は、市原事業所、縫製工場等

■当社オリジナルカーペットに関しては、製品ライフサイクル（素材・製品の製造から廃棄に至るまで）の CO₂ 排出量を商品カタログに明記し、従来品と比べた CO₂ 排出量を毎年公表し、2020年までに14% 以上の削減を維持します。

■「カーボンオフセットタイルカーペット」に関しては、リサイクルなどの技術により、生産時に排出する CO₂ を削減し、カーボン・オフセット（2015年度を初年度とし、2020年までの5年間に合計4,000トンのクレジットのうち、該当商品の販売数量に応じ、日本政府に無償譲渡していきます）することにより、製品ライフサイクルの CO₂ 排出量を半減します。

2. 循環型社会の形成に向けた取組を積極的に推進します。

■今後開発する当社オリジナルタイルカーペットに関しては、環境配慮型商品^{注3}とし、その商品アイテム数比率（当社オリジナルタイルカーペットの商品比率）を2020年までに80%以上とし維持します。

また、環境配慮型タイルカーペットの販売を促進してまいります。

(注3) 環境配慮型商品とは、その商品の製造時、使用時、廃棄時において、人の健康と環境に配慮した商品であるか否かを当社が独自に定めた基準に該当する商品。

■グループ全部門の廃棄物の削減と、最終処分量の削減を推進し、既に最終処分率0% を達成している市原事業所はその維持管理を行い、縫製工場は2020年までに廃棄物発生量の5%削減と、最終処分率0.5%未達を目指し、2020年以降も引き続き更なる削減を目指します。

3. その他の環境配慮型商品の開発と普及を推進します。

■タイルカーペット以外の室内装飾品に関しても、製造時、使用時および廃棄時の人への健康や環境に配慮した環境配慮型商品の開発とその普及に努め、環境配慮型商品の商品アイテム数比率（商品数比率）を、ロールカーペットで80%以上にし、維持します。

株式会社川島織物セルコンは上記取組みの進捗状況を確認し、その結果については定期的に公表すると共に、環境省に報告いたします。



KAWASHIMA SELKON